



産業界による核融合開発の最前線 に触れ、機器の実物大模型に興奮

産業界と若者の意見交換会
核融合分野に携わる産業界への
インタビュー集計結果発表

発行所
核融合エネルギー
フォーラム
広報サブクラスター
/ 核融合炉実用化
若手検討会

2020年
3月12日
(木曜日)

核融合エネルギー フォーラム

(<http://www.fusion.qst.go.jp>)

(fusion-energy-forum/index.html)

2019年12月19日に、東京大学伊藤藤国際学術研究センターにて核融合エネルギーフォーラム主催のITER / BA成果報告会2019「新たな未来を創造する、核融合エネルギー」が開催された。それにあわせ、フォーラム内の委員会組織である広報サブクラスターと核融合炉実用化若手検討会が合同で「産業界と若者の意見交換会」を実施した。全国から大学院生、学部生あわせて39名の学生が参加し、成果報告会に併せて実施された核融合技術関連企業(27社)によるブース展示において、企業と核融合開発の関係についてのアンケートインタビューを行った。アンケートの内容は、企業が核融合開発に取り組む上で開発した最先端技術や、その技術の社会への波及例などについてである。

アンケート結果を見ると、昨年までと同様に学生らは企業の核融合実現に向けた革新的なもののづくり技術に期待しているようだ。企業ブースには、JT-60SAのダイバータカセットの実物大模型が展示され、学生はその大きさや精巧さに非常に強い関心を示していた。企業の方々から、ITERやJT-60SAの建設などにおいて、設計した製品が着実に形になっていく過程を聞いたことに感激している様子だった。参加学生の3/4近くが、意見交換会によって核融合関連企業への興味が増したと回答した。今回意見交換会に御協力頂いた以下の会社に御礼申し上げたい。(順不同) 株式会社アムテックス、株式会社アライドマテリアル、株式会社アルゴグラフィックス、株式会社安藤・間、株式会社大阪真空機器製作所、株式会社岡崎製作所、キヤノン電子管デバイス株式会社、京セラ株式会社、極東産業株式会社、金属技術株式会社、ジャパンスーパーコンダクタテクノロジ株式会社、ゼネラルエンジニアリング株式会社、太陽日酸株式会社、株式会社東京インスツルメンツ、東芝エネルギーシステムズ株式会社、株式会社トヤマ、株式会社NITE、長尾産業株式会社、日本インターグراف株式会社、日置電機株式会社、株式会社日立製作所、古河電気工業株式会社、宝栄工業株式会社、Mywayプラス株式会社、三菱重工業株式会社、三菱電機株式会社、大和合金株式会社(文責:東工大 近藤正聡)



これが実物大のダイバータカセットか

?あれはもしかして

企業の数が多い!!!
どこから行けば...